2012年10月7日14時40分～ 学習院女子大学2号館3階235教室

1

東欧史研・ハプスブルク史研報告会

ミラン・ホジャの中欧連邦構想

― 地域再編の試みと農民民主主義の思想 ―

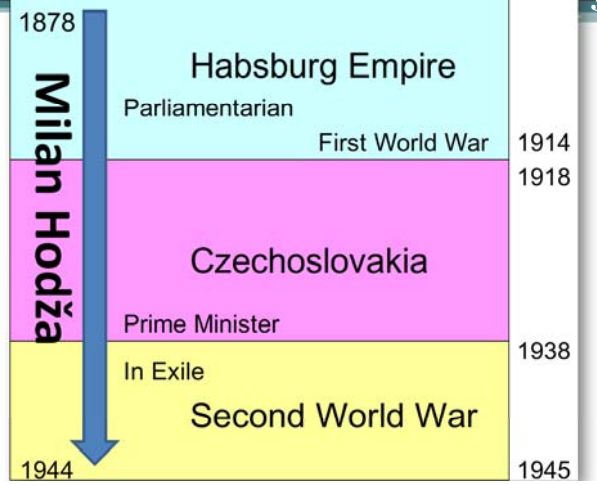
福田 宏
京大地域研究統合情報センター
hfukuda@cias.kyoto-u.ac.jp

2

はじめに

- Milan Hodža (1878-1944)
  - 先駆的ヨーロッパ人？
  - ベネシュとの政争、反共産主義
  - 1989年以降の「復権」
    - Lukáč, Pekník, Juríček
  - チェコスロヴァキア主義
  - 三つの時代を生きた男
  - 農民民主主義と中欧連邦(1942)
- 中欧という概念
  - ドイツ的か非ドイツ的か

3



4

危険な Mitteleuropa?

http://en.wikipedia.org/wiki/File:Grossgliederung_Europas-en.svg
ドイツ常設地名委員会（StAGN）による地図

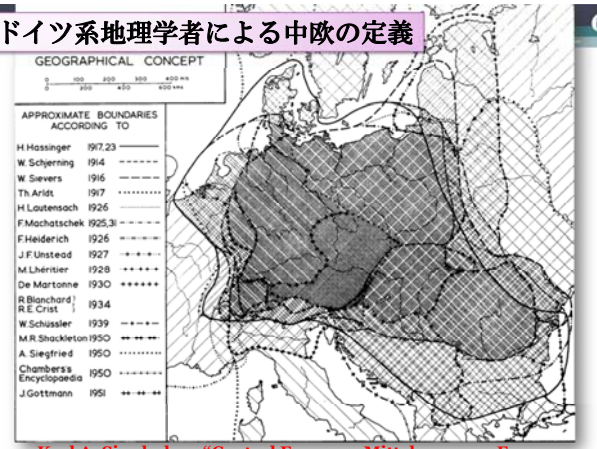
5

「非ドイツ的中欧」の一例

The Proposed Federation of Central and Eastern Europe in One All-Embracing Political and Economic Union,
Source: Feliks Gross, *Crossroads of two Continents: A Democratic Federation of East-central Europe* (Columbia University Press, 1945), p.28.

6

ドイツ系地理学者による中欧の定義



Source: Karl A. Sinnhuber, "Central Europe – Mitteleuropa – Europe Centrale: An Analysis of a Geographical Term," *Transactions and Papers (Institute of British Geographers)* 20 (1954), p.19.

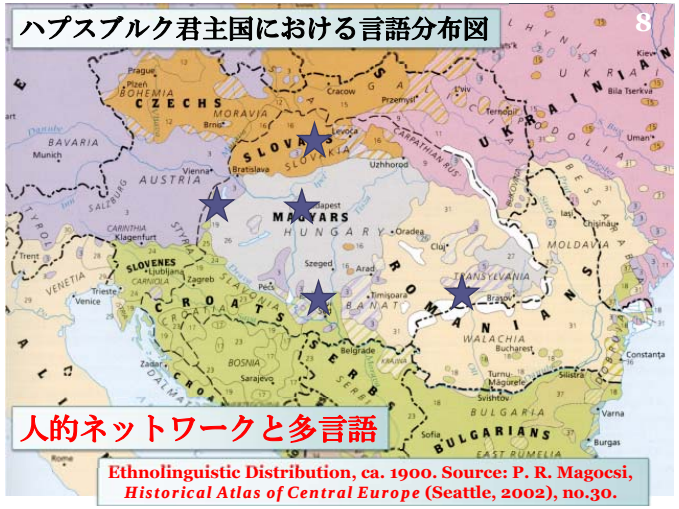
7

1. ハプスブルク帝国時代の経験

- ホジャの生い立ち
  - 非ハンガリー系諸民族のネットワークと7つの言語
    - セルビア人、ルーマニア人、スロヴァキア人
  - ジャーナリスト、ハンガリー議会議員
- ベルヴェデーレ・サークルの挑戦？
  - 皇位継承者フランツ・フェルディナンドの野心
  - ポポヴィッチの「大オーストリア合衆国」構想
  - 1911年12月「覚書」→ ルーマニア系のマニウと共に クーデタ or 漸進的改革を提言 (Bianchi 1970)
  - フランツ・ヨーゼフ皇帝の危篤(1914年春)

8

ハプスブルク君主国における言語分布図



人的ネットワークと多言語

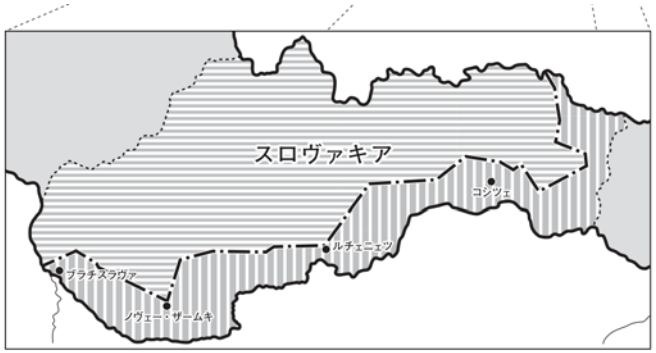
Ethnolinguistic Distribution, ca. 1900. Source: P. R. Magocsi, *Historical Atlas of Central Europe* (Seattle, 2002), no.30.

9

ポポヴィッチによる「大オーストリア合衆国」の構想

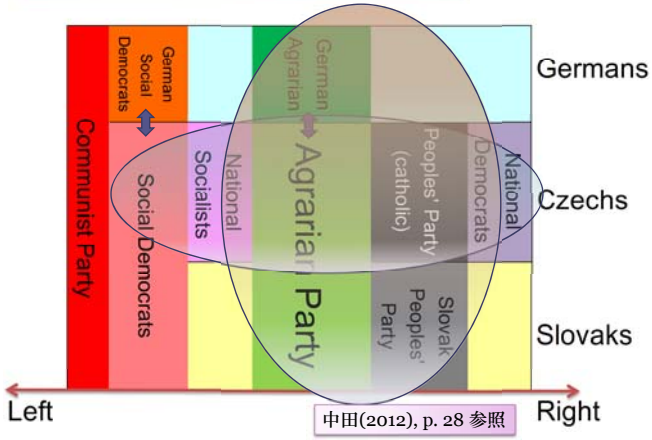
2 (1). 戦間期における農民と中欧

- スロヴァキア地域とハンガリーの国境問題
  - 「上部ハンガリー」をめぐる攻防
  - 全権代表としてのホジャ → ベネシュとの行き違い
  - 「ホジャ＝バルタ線」(1918年12月6日)の正当性
  - 1920年代末における政争でも利用される
- 戦間期の構図 – ロシアとドイツの狭間で
  - オーストリアとハンガリーをいかにして抑えるか
  - 小協商の成立 →「新しい中欧」の核として？
  - 工業の西欧と農業の中欧（2つのヨーロッパ論）
    - クーデンホーフの汎ヨーロッパに対する留保



1918年12月6日時点の暫定国境線(ホジャ＝バルタ線)
出典：Vavro Šrobár, *Osvobodené Slovensko* (Praha, 1928), end of the book.

Party System in Czechoslovakia



中田(2012), p. 28 参照

2 (2). 戦間期における農民と中欧

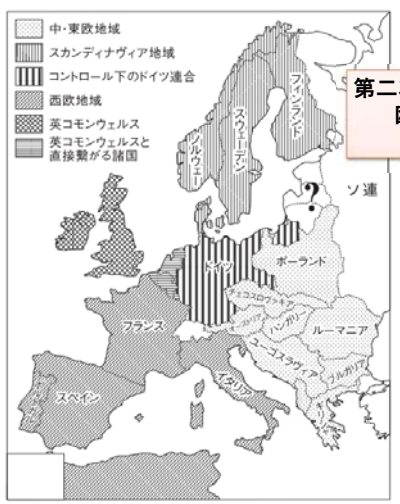
- 農民民主主義の思想
  - ブルジョアジーの代わりとしての農民？
  - 私有財産の肯定と農地改革の実施
  - 資本主義でも社会主義でもなく → 第三の道
    - 秩序だった自由と統制経済のススメ
- ホジャ・プラン（ドナウ・プラン）1936年
  - 独墺関税同盟(1931)、タルデュー・プラン(1932)
    ローマ議定書(伊墺洪)(1934) etc.
  - ホジャ → 小協商＋ローマ議定書＝6カ国
  - 「中欧における単一の大経済圏」構想
  - だが、各国は既にドイツへの経済依存を強めていた

3 (1). 第二次世界大戦期における攻防

- ミュンヘン協定の衝撃（1938.9）
  - 亡命してもチェコ人とスロヴァキア人の対立
  - ベネシュとホジャの因縁の対決（パリ、ロンドン）
  - 米におけるホジャ、オットー大公、クーデンホーフ
- Federation in Central Europe (1942)
  - 8カ国の連邦（1億1千万、6割が農民）
  - 大統領、内閣、議会（各国議員から構成）
  - 中央銀行と単一通貨、経済共同体（関税同盟が基盤）
  - 農業の国際的管理（一定程度の計画経済）

3 (2). 第二次世界大戦期における攻防

- 第二次世界大戦期における多様な再編構想
  Lipgens (1986), Gross (1945)
  - 中欧における国民国家の「失敗」を認識
  - 英米における再編論
    - ヨーロッパ合衆国や英蘭コモンウェルスなど
    - International Peasant Union, Central and Eastern European Planning Board, etc.
  - チェコスロヴァキア＝ポーランド国家連合構想(1942.1)
    - 連邦(federation)か連合(confederation)か (広瀬1994)
    - 冷戦の影 → ベネシュがスターリンの圧力に反応



第二次世界大戦末期における欧州再編構想の一例（1943年11月頃）

A Concept of a Regional Organization of Europe, Source: Feliks Gross, *Crossroads of two Continents: A Democratic Federation of East-central Europe* (Columbia University Press, 1945), p.72.

クーデンホーフ・カレルギーの汎ヨーロッパ

The future world order according to R.N. Coudenhove-Kalergi's *Pan-Europa* (1923)

Source: Peter M. R. Stirk, *A History of European Integration since 1914* (London: Continuum, 2001), p. ix.

おわりに

- ホジャ→「非ドイツ的中欧」の一事例（3つの時期）
- 今後の研究の方向性
  - ホジャ研究を深化させる → 戦間期政治史における意義
  - 中欧論の比較研究に向かう(ex. Borodziej et al., 2005, etc.)
  - 欧州統合の前史として国際的農業運動に焦点を当てる
- 欧州統合の前史としての緑色インター
  - EUにおけるCAP（共通農業政策）の重要性 (1960-)
  - 戦間期と戦後は非連続？ 研究の欠落？
  - 戦間期は「試行錯誤」の時代
    - 1927年、国際連盟の世界経済会議（小麦が焦点）
    - 1933年、国際小麦協定（22カ国による合意）
  - 緑色インターナショナルの設立
    - 国際農業事務局：最大で14カ国18政党の加盟

中欧論に関する参考文献一覧（2012 年 10 月 7 日）（日本語、英語を多めに）

- ✓ 板橋拓己『中欧の模索：ドイツ・ナショナリズムの一系譜』創文社、2010 年。
- ✓ 板橋拓己「『中欧』理念のドイツ的系譜」『思想』1056 号、2012 年 4 月、107-123 頁。同号では「『中欧』とは何か？」と題する特集が組まれている。
- ✓ 井出匠「マチツァ・スロヴェンスカーの理念と実践：スロヴァキア国民形成運動におけるその位置づけ」『東欧史研究』29 号、2007 年、2-25 頁。
- ✓ 井出匠「19 世紀末・20 世紀初頭のスロヴァキア・ナショナリズム運動における反ユダヤ主義：スロヴァキア人の『敵』としてのユダヤ人」『ユダヤ・イスラエル研究』25 号、2011 年、28-40 頁。
- ✓ 遠藤乾編『ヨーロッパ統合史』名古屋大学出版会、2008 年。
- ✓ 遠藤乾「ヨーロッパ統合史のフロンティア：EU ヒストリオグラフィーの構築に向けて」遠藤、板橋拓己編『複数のヨーロッパ：欧州統合史のフロンティア』北大出版会、2011 年、3-41 頁。
- ✓ ロビン・オーキー、山之内克子ほか訳『ハプスブルク君主国：マリア＝テレジアから第一次世界大戦まで』NTT 出版、2010 年。
- ✓ 北村厚「『パン・ヨーロッパ』論におけるドイツ問題」『西洋史学論集』（九州西洋史学会）48 号、2010 年、21-38 頁。
- ✓ 香坂直樹「1920 年代初めのスロヴァキアの地位に関する諸構想：自治論と県制度擁護論に見るスロヴァキアの定義」『東欧史研究』28 号、2006 年、2-23 頁。
- ✓ 香坂直樹「スロヴァキアの『首都』をめぐる戦間期の議論：フェドル・ルッペルトの中心都市論を手掛かりに」『スラヴ研究』57 号、2010 年、123-156 頁。
- ✓ 桐生裕子『近代ボヘミア農村と市民社会：19 世紀後半ハプスブルク帝国における社会変容と国民化』刀水書房、2012 年。
- ✓ 堺憲一「農業をめぐる 1930 年代の経済ナショナリズムと国際協調」藤瀬浩司編『世界大不況と国際連盟』名古屋大学出版会、1994 年、149-182 頁。
- ✓ 坂本清「『独立東欧』の国際関係」木戸蓊、伊東孝之編『東欧現代史』有斐閣、1987 年、121-144 頁。
- ✓ 篠原琢「地域概念の構築性：中央ヨーロッパ論の構造」家田修編『開かれた地域研究へ：中域圏と地球化』講談社、2008 年、119-141 頁。
- ✓ 田口晃、福田宏「資料 カール・レンナー著『諸民族の自治権』1918 年（1）」『北大法学論集』53 巻 2 号、2002 年、459-512 頁。特に解説・解題の部分を参照。
- ✓ 中田瑞穂『農民と労働者の民主主義：戦間期チェコスロヴァキア政治史』名古屋大学出版会、2012 年。
- ✓ 辻河典子「ヤーシ・オスカールの 1920 年代初頭における地域再編構想：『ドナウ文化同盟』（1921 年）を手がかりに」『ヨーロッパ研究』8 号、2009 年、63-82 頁。
- ✓ 林忠行「戦略としての地域：世界戦争と東欧認識をめぐって」『開かれた地域研究へ』91-118 頁。
- ✓ 広瀬佳一『ヨーロッパ分断 1943：大国の思惑、小国の構想』中公新書、1994 年。
- ✓ 福田宏「ミラン・ホジャの中欧連邦構想：地域再編の試みと農民民主主義の思想」『境界研究』3 号、2012 年 11 月刊行予定、45-77 頁。http://src-h.slav.hokudai.ac.jp/publictn/index-japan_border_review.html
- ✓ I. T. ベレンド、G. ラーンキ著、南塚信吾監訳『東欧経済史』中央大学出版部、1978 年。
- ✓ 南塚信吾編『ドナウ・ヨーロッパ史』山川出版社、1999 年。
- ✓ 矢田部順二「チェコスロヴァキア国民委員会の成立 1938-39 年：亡命政治活動初期における E. ベネシュの苦悩」『修道法学』27 巻 1 号、2004 年、213-240 頁。
- ✓ ジャック・ル・リデー著、田口晃、板橋拓己訳『中欧論：帝国から EU へ』白水社（文庫クセジュ）、2004 年。
- ✓ J. ロスチャイルド、大津留厚監訳『大戦間期の東欧：民族国家の幻影』刀水書房、1994 年。

- ✓ L. Bianchi, "Listy Milana Hodžu šéfovi vojenskej kancelárie následníka trónu Františka Ferdinanda v rokoch 1907-1911," *Historický časopis* 18, no. 3 (1970), pp. 427-447.
- ✓ Włodzimiery Borodziej, et al., eds., *Option Europa: Deutsche, Polnische und Ungarische Europapläne des 19. und 20. Jahrhunderts* (Göttingen: Vanenhoeck & Ruprecht, 2005), 3 vols.
- ✓ Peter Bugge, "The Use of Middle: *Mitteleuropa* vs. *Střední Evropa*," *European Review of History* 6, no. 1 (1999), pp. 15-34.
- ✓ Samuel Cambel, *Štátnik a národohospodár Milan Hodža 1878-1944* (Bratislava: VEDA, 2001).
- ✓ Patricia Chiantera-Stutte, Bo Stråth, "Introduction (Mitteleuropa: Symbolic Geographies and Political Visions)," *European Journal of Social Theory* 11, no. 2 (2008), pp. 147-153.
- ✓ Hiroshi Fukuda, "Central Europe between Empires: Milan Hodža and His Strategy for 'Small' Nations," in Tomohiko Uyama, ed., *Empire and After: Essays in Comparative Imperial and Decolonization Studies* (Comparative Studies on Regional Powers, no. 11) (Sapporo: Slavic Research Center, July 2012), pp. 35-51. http://src-h.slav.hokudai.ac.jp/rp/publications/no09/contents.html
- ✓ Milan Hodža, *Články, reči, štúdie* (Praha or Bratislava, 1930-1934), 7 (6) vols.
- ✓ Milan Hodža, *Slovenský rozchod s Maďarmi roku 1918* (Bratislava, 1929).
- ✓ Milan Hodža, *Federation in Central Europe: Reflections and Reminiscences* (London, 1942). Slovak version: *Federácia v strednej Európe a iné štúdie* (Bratislava: Kalligram, 1997).
- ✓ Miroslav Jeřábek, *Za silnou střední Evropu: Středoevropské hnutí mezi Budapeští, Vídní a Brnem v letech 1925-1939* (Praha: Dokořán, 2008).
- ✓ J. Juríček, *Milan Hodža: kapitola z dejín slovenskej, československej a európskej politiky* (Bratislava,1994).
- ✓ Robert A. Kann, *The Multinational Empire: Nationalism and National Reform in the Habsburg Monarchy, 1848–1918*, vol. 2: *Empire Reform* (New York: Octagon, 1964).
- ✓ Dušan Kováč, "Milan Hodža: vom Belvederekreis zum Föderationsgedanken im Zweiten Weltkrieg," in R. G. Plaschka, et al., eds., *Mitteleuropa-Konzeptionen in der Ersten Hälfte des 20. Jahrhunderts*, vol. 1 (Wien: Verlag der Österreichischen Akademie der Wissenschaften, 1995), pp. 165-170.
- ✓ Jan Kuklík, Jan Němeček, *Hodža versus Beneš: Milan Hodža a slovenská otázka v zahraničním odboji za druhé světové války* (Praha: Karolinum, 1999).
- ✓ Walter Lipgens, ed., *Documents on the History of European Integration*, vol. 2: *Plans for European Union in Great Britain and in Exile 1939-1945* (Berlin: Walter de Gruyter, 1986).
- ✓ Pavol Lukáč, *Milan Hodža v zápase o budúcnosť strednej Európy v rokoch 1939-1944* (Bratislava, 2005).
- ✓ J. Marušiak, et al.,eds., *Integračné a dezintegračné procesy v strednej Európe v 20.storočí* (Bratislava, 2008).
- ✓ Vojtech Mastny, "The Historical Experience of Federalism in East Central Europe," *East European Politics and Societies* 14, no. 1 (1999), pp. 64-96.
- ✓ Daniel E. Miller, *Forging Political Compromise: Antonín Švehla and the Czechoslovak Republican Party, 1918-1933* (University of Pittsburgh Press, 1999).
- ✓ Dagmar Moravcová, *Československo, Německo a evropská hnutí 1929-1932* (Praha: Institut pro středoevropskou kulturu a politiku, 2001).
- ✓ Miroslav Pekník, ed., *Milan Hodža a integrácia strednej Európy* (Bratislava: VEDA, 2006).
- ✓ Miroslav Pekník, et al., *Milan Hodža: Statesman and Politician* (Bratislava: VEDA, 2007).
- ✓ Miroslav Pekník, ed., *Milan Hodža: politik a žurnalista* (Bratislava: VEDA, 2008).
- ✓ Miroslav Pekník, ed., *Milan Hodža a agrárne hnutie* (Bratislava: VEDA, 2008).
- ✓ A. Štefánek, F. Votruba, F. Seďa, eds., *Milan Hodža: publicista, politik, vedecký pracovník: spomienky, úvahy, štúdie* (Praha, 1930).